

科目名	デッサンⅠA	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	エルド 吉水
学科・コース	クリエイティブデザイン科昼二1年A	授業 形態	実習	総時間 (単位)	(2)		
教員の略歴	『龍子 RYUKO』が「このマンガをよめ!」4位、「このマンガがすごい!」オトコ編13位。東京芸術大学大学院修了。						
授業の学習 内容	マンガに必須な人体作画 複数の可動フィギュアを配置して撮影し作画、自撮りや友人をモデルに撮影して作画。 年に4回は実際のモデルさんをスケッチ。頭身・プロポーション・筋肉骨格・重心から人体パース イラストに必須な陰影と光 面、量感、形は石膏像デッサンで小道具や背景などの基本は静物デッサンで。 質感の違いの描き分け、空間での位置関係など。						
到達目標	「イラストのキャラの顔は描けるけど、 手 が苦手で 俯瞰 や 煽り は描けない」 「漫画で 複数のキャラ が教室にいる場面が難しい」 「迫力のあるバトルシーンを描きたいけど 人体のパース がわからない」 これらは確かに難しいです。これらを克服するのが最終到達目標です プロの漫画家さんや絵師さんでも最初は描けなかったのです。						
評価方法と基準	個々の 長所 を最大限に評価します。 短所は前作からどれだけ 改善努力 をしたかを評価します。						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習 (学習課題)
1	4/19	講義と演習	①自己紹介②スマホを見ないで立ち絵を描く ②立ち絵の模写 (スマホで好きな絵を探してB4サイズに模写)	
2	4/26	演習	可動フィギュアにポーズをさせて撮影して描く 講評	前回の復習。
3	5/10	演習	友人クロッキー (骨格、比率、重心を解説後に実技)	前回の復習。
4	5/17	演習	可動フィギュアにポーズをさせて撮影して描く 講評	前回の復習。
5	5/24	演習	友人クロッキー (服を着た人間を7分間で描く)	前回の復習。
6	5/31	演習	手と顔を組み合わせたポーズを撮影して描く (自撮りか友人) 講評	前回の復習。
7	6/14	演習	友人クロッキー (服を着た人間を7分間で描く)	前回の復習。
8	6/21	演習	男性モデルクロッキー (水着姿で4セット＋着衣で2セット) 1セット＝10分ポーズ×2	前回の復習。
9	6/28	演習	1.鉛筆デッサンの解説 2静物デッサン (玉ねぎとニンニクとアボガド)	前回の復習。
10	7/5	演習	前回のデッサンの講評。 友人クロッキー	前回の復習。
11	7/12	演習	1.鉛筆デッサンの解説 2静物デッサン (パスタとワイン瓶)	前回の復習。
12	7/19	演習	前回のデッサンの講評。 友人クロッキー	前回の復習。
13	8/30	演習	動物スケッチ (西葛西の行船公園)	前回の復習。
14	9/6	演習	女性モデルクロッキー (水着姿で4セット＋着衣で2セット) 1セット＝10分ポーズ×2	前回の復習。
15	9/13	演習・試験	可動フィギュアにポーズをさせて撮影して描く 講評・課題評価	
準備学習 時間外学習			学校内で友人クロッキー、自分の手のスケッチ、風景のスケッチなど。	
【使用教科書・教材・参考書】 スマホとモバイルバッテリー、デッサン用具 ※デッサン用具とは鉛筆、練り消しゴム、消しゴム、シャーペン カッターナイフ、クロッキー帳				

科目名	デッサンⅡA	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	エルド 吉水
学科・コース	クリエイティブデザイン科昼二2年A	授業 形態	実習等	総時間 (単位)	(2)		
教員の略歴	『龍子 RYUKO』で「このマンガをよめ!」4位、「このマンガがすごい!」オトコ編13位。東京芸術大学大学院修了。						
授業の学習 内容	空間表現と質感 空間(城や教室)でのキャラの配置、モノの質感などを明快に読者に伝える力も必要です。様々な静物デッサンで力をつけましょう。 演出の表現を広げる。 マンガやイラストでは晴れてる昼間を描いただけでは単調になります。雨や雪、夜などを上手く使うとキャラの心理描写や物語の演出効果がアップします。写真の模写や、鏡などを使い実像と虚像の描き分けを身につけて作品の表現力を向上させましょう。						
到達目標	「キャラと敵キャラとの位置関係、大小関係を読者に伝える力」 「シーンに求められる 空間表現、臨場感 の表現力をアップさせて 読者の没入感 を増大させる力」						
評価方法と基準	個々の 長所 を最大限に評価します。 短所は前作からどれだけ 改善努力 をしたかを評価します。						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習 (学習課題)
1	4/19	演習	静物デッサン(ストライプ布と紙袋)	
2	4/26	演習	前回の講評(並べてやる予定。皆さんの要望次第では個人講評) 可動フィギュアにポーズをさせて撮影して描く	前回の復習。
3	5/10	演習	靴のデッサン(靴を片方持参する)	前回の復習。靴を片方持参!
4	5/17	演習	前回の講評(並べてやる予定。皆さんの要望次第では個人講評) 可動フィギュアにポーズをさせて撮影して描く	前回の復習。
5	5/24	演習	前回の講評(個別講評) 静物デッサン(やかんと縄)	前回の復習。
6	5/31	演習	前回の講評(並べてやる予定。皆さんの要望次第では個人講評) 手と顔を組み合わせたポーズを撮影して描く(自撮りか友人)	前回の復習。
7	6/14	演習	前回の講評(個別講評) 友人クロッキー(服を着た人間を7分間で描く)	前回の復習。
8	6/21	演習	男性モデルクロッキー(水着姿で4セット+着衣で2セット) 1セット=10分ポーズ×2	前回の復習。
9	6/28	演習	静物デッサン(玉ねぎとニンニクとアボガド)	前回の復習。
10	7/5	演習	前回の講評(並べてやる予定。皆さんの要望次第では個人講評) 風景写真の模写	前回の復習。
11	7/12	演習	鏡のデッサン(鏡とモノ)	前回の復習。
12	7/19	演習	前回の講評(並べてやる予定。皆さんの要望次第では個人講評) 夜景写真の模写	前回の復習。
13	8/30	演習	友人クロッキー	前回の復習。
14	9/6	演習	女性モデルクロッキー(水着姿で4セット+着衣で2セット) 1セット=10分ポーズ×2	前回の復習。
15	9/13	演習・試験	手のスケッチ 当日講評試験	
準備学習 時間外学習			学校内で友人クロッキー、自分の手のスケッチ、風景のスケッチなど。	
【使用教科書・教材・参考書】 スマホとモバイルバッテリー、デッサン用具 ※デッサン用具とは鉛筆、練り消しゴム、消しゴム、シャーペン カッターナイフ、クロッキー帳				

授業名(時間割 表記)	デッサンⅢA	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	城 哲也
学科・コース	クリエイティブデザイン科昼3年A	授業 形態	実習	総時間 (単位)	60 2		
教員の略歴	イラストレーション、キャラクターデザイン						
授業の学習 内容	デッサンをする意義を理解し、デッサンをする事でデッサン力を身につけるための授業です。デッサン力とはクリエイティブ活動において、クオリティーを下支えする基本的な技術です。この授業では鉛筆による実写表現の勉強をしています。それにより観察することの大切さ、いろいろなものの見方が洞察力に繋がるとともに表現技術の向上を目指します。マンガにおいても独自の表現を魅力的にすることに役立ち、表現の幅を広げてくれます。						
到達目標	●作品制作において、クオリティーを高めるための客観的な視点や判断能力と表現技術を獲得する。 ●多様なテーマに対する対応能力を獲得する。						
評価方法と基準	課題提出数・課題評価点数						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4/19	実習と講義	静物デッサンと講義と個人面接	身の回りのものをデッサン
2	4/26	実習と講義	上記の続きと全体講評会	身の回りのものをデッサン
3	5/10	実習	静物デッサン	自分の手をデッサン
4	5/17	実習と講義	上記の続きと全体講評会	クロッキー
5	5/24	実習	クロッキー	クロッキー
6	5/31	実習と講義	クロッキーと全体好評	人物写真をスケッチ
7	6/7	実習	石膏デッサン	身の回りのものをデッサン
8	6/21	実習	上記の続き	身の回りのものをデッサン
9	6/28	実習と講義	上記の続きと全体講評会	自画像
10	7/5	実習	女性モデル(コスチューム)	クロッキー
11	7/12	実習と講義	静物デッサン	クロッキー
12	7/19	実習と講義	上記の続きと全体講評	街中をスケッチ
13	8/30	実習	クロッキー	クロッキー
14	9/6	実習と講義	クロッキーと全体好評	身の回りのものをデッサン
15	9/13	試験	課題評価試験	
準備学習 時間外学習			自主的提示課題デッサン	
【使用教科書・教材・参考書】				